

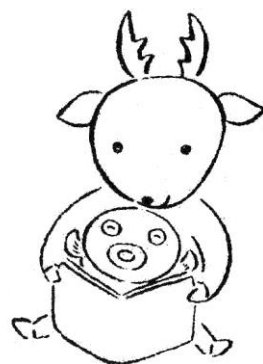
ジョイントネット つうしん^{NO}84

2019年11月7日

編集・発行*

こどもと本ジョイントネット21・山口

編集部*〒753-0814 山口市吉敷下東 4-10-7 山口智子 ☎ 083-922-0131 ✉ yamaf123@c-able.ne.jp



原体剣舞連

(mental sketch modified)

(略)

Ho:Ho:Ho:(略)

むかし達谷《たつた》の悪路王《あくろわう》

まつくらくらの二里の洞

わたるは夢と黑夜神《こくやじん》

首は刻まれ漬けられ

アンドロメダもかどりにゆすれ

青い仮面《めん》このけおどし

太刀を浴びてはいつぶかふ

夜風の底の蜘蛛《くも》おどろ

胃袋はいてぎつたぎた

dah-dah-dah-dah-dah-sko-dah-dah

さらにたたく刃《やいば》を合《あ》わせ

霹靂《へきれき》の青火をくだし

四方《しほう》の夜《よる》の鬼神《きしん》をまねき

樹液《じゅえき》もふるふこの夜《よ》さひとよ

赤ひたたれを地にひるがへし

電雲《ひやううん》と風とをまつれ

dah-dah-dah-dah

夜風《よかぜ》とどろきひのきはみだれ

月は射《あ》そそぐ銀の矢並

打つも果《は》てるも火花のいのち

太刀の軋《きし》りの消えぬひま

(略)

宮沢賢治『春と修羅』より抜粋

文学表現の可能性【前期】「ムットーニからくり文学館」

「自動人形からくり箱」によって唯一無二の作品世界を創り出す美術家・ムットーニ（武藤政彦）氏。小さな箱のなかで、機械仕掛けの人形、音楽、光、作家本人の語り、舞台装置が巧みに絡み合いながら物語を紡いでいくその作品は、見る者の心を強くとらえ、魅了してきました。本展では、中原中也の「サーカス」を題材とした新作（初公開）を中心に、文学をモチーフにした作品が紹介されています。

上記詩は賢治の「原体剣舞連」ですが、中也はこの詩が好きで、「この夜さひとよ」とか「まつくらくらの」は、中也の「サーカス」にも引用されています。

開催期間：9月26日(木)～11月24日(日) 開館時間：9:00～18:00(入館は17:30まで) (11月は17:00まで)

開催場所：中原中也記念館

入館料：一般320円(270円)、大学・高等専門学校の学生210円(162円)、18歳以下・70歳以上は無料

※()内は20名以上の団体料金。10月より料金改定予定、



総会報告

8月29日山口県立山口図書館で、定期総会が開催されました。県内各地で大雨のため災害警報が出ていましたが、9のベースキャンプから12人のベースキャンプ地域担当者などの参加がありました。

毎年恒例の長谷川義史クリスマス絵本ライブは、12月21日(土)午後に行われます。今年の会場も昨年度に引き続きカリエンテ山口です!! みなさんの参加をお待ちしています。

総会特集号

平成 30（2018）年度 こどもと本ジョイントネット・21 山口 活動報告

1 主催活動

I 子どもゆめ基金助成活動

(1) **やまぐち子どもの本のカレッジ** (3 回)

●趣旨 これまで初心者を中心とした「やまぐち絵本楽会」を開催してきたが、経験者を対象とした研修の場が求められていることから、3 年以上の経験者を対象として開講した

●対象 3 年以上の経験のある一般成人

①「絵本が育てる心の根っこ ～絵本誕生の現場から～」

日 時：2019 年 1 月 27 日(日)13:30～15:30

場 所：山口県立山口図書館 3F 第 2 研修室

講 師：松田素子（絵本編集者、作家、翻訳家）

参加者：75 名 担 当：山口 BC

内 容：フリーランスの編集者として絵本を中心に活動し、

これまでに 300 冊以上の本の誕生に関わってきた松田素子さんから絵本の魅力を学んだ。



②「かこさとしさんの絵本と鳥の巣のふしぎ」

日 時：2019 年 2 月 10 日(日)13:00～15:00

場 所：パルトピア山口 2F 第 1 会議室

講 師：鈴木まもる（絵本作家）

参加者：39 名 担 当：山口 BC

内 容：絵本作家かこさとしさんが、2018 年 5 月 2 日に 92 歳で逝去され、亡くなる直前まで手がけていた最後の絵本が『みずとはなんじゃ？』（小峰書店）。かこさんからその完成を託され絵を描いたのは、絵本作家の鈴木まもるさん。

鈴木さんの持参された鳥の巣の実物や映像などを見ながら、知識や情報が氾濫した今の世の中をどう生きるか、といったことを鳥の巣を通して考え、鈴木さんの絵本づくりへの思いを伺った。



③「日本の絵本 100 年 これまでとこれから」

日 時：2019 年 2 月 17 日(日)13:30～15:00

場 所：山口市秋穂地域交流センター 大会議室

講 師：広松由希子（絵本研究家）

参加者：53 名 担 当：秋穂 BC

内 容：絵本研究家として幅広くご活躍の広松由希子さんに、国内で出版された絵本から独自の視点で選んだ絵本を読み解いていただいた。



(2) **やまぐち物語・絵本ライブ** (2 回)

●趣旨 物語や絵本の魅力を実作者のライブで楽しむことにより、作者や本への関心・興味が生まれ、子どもの読書活動推進に寄与するために開催した

●対象 未就学児・小学生・保護者・一般成人

① 「長谷川義史クリスマス絵本ライブ」

日 時：12月16日(日)13:30～

場 所：カリエンテ山口 大ホール

講 師：長谷川義史（絵本作家）

参加者：235名 担 当：山口 BC

内 容：自作絵本の読み聞かせや、その場で絵を描きながら展開するライブ紙芝居など、親子で楽しんだ。



② 「絵本作家・画家 鈴木まもるさんが語る 絵本と鳥の巣のふしぎ」

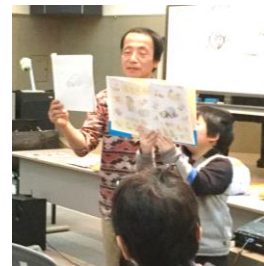
日 時：2019年2月9日(土)13:00～15:00

場 所：山陽小野田市立中央図書館 2F 視聴覚ホール

講 師：鈴木まもる（絵本作家）

参加者：57名 担 当：山口 BC

内 容：鈴木さんの持参された鳥の巣の実物や映像などを見せていただきながら、知識や情報が氾濫した今の世の中をどう生きるか、といったことを鳥の巣を通して考え、鈴木さんの絵本づくりへの思いを伺った。



(3) **放課後本の楽校** (1回)

●趣旨 放課後を活用して小・中学校等において作家が直接子どもたちに語りかけるといふ活動を行ってきた。比較的小規模校に的を絞り、本の楽しさと出会う機会の少ない子どもたちに「本の楽しさ」を作家が直接届けることにより、本との出会いが、子ども時代の宝物となり、生きる支えとなり、子どもたちの心がもっと豊かに広がっていくことを願って開催した

●対象 未就学児・小学生・保護者

① 「本田哲也さんによるトーク&原画展」

日 時：11月26日(月)11:00～15:30 原画展 14:30～15:30 トーク

場 所：山口市立佐山小学校

講 師：本田哲也（絵本作家）

担 当：山口 BC



(4) **ワークショップ親子で絵本とあ・そ・ぼ!** (2回)

●趣旨 絵本作家との作品製作などを通して絵本の世界を楽しみ、作家と触れ合い、本への興味・関心を喚起するため開催した

●対象 未就学児、小学生、保護者

① 「長谷川義史さんと大きな絵をかこう」

日 時：12月15日(土)14:00～16:00

場 所：長門市立図書館

講 師：長谷川義史（絵本作家）

参加者：33名 担 当：日置・長門 BC

内 容：長谷川さんと全紙の紙に思いっきり絵を描いて、完成後みのむし作りの人と合同発表会、読み聞かせを楽しんだ。



②「絵本作家あおきひろえさんとみのむしくんをつくろう」

日 時：12月15日(土)14:00～16:00

場 所：長門市立図書館

講 師：あおきひろえ（絵本作家）

参加者：34名

担 当：日置・長門 BC

内 容：あおきさんとみのむしを作り、完成後会場を移動、合同発表会、読み聞かせを楽しんだ。

Ⅱ 自主活動

(1)「本田哲也さんによるトーク&原画展」

日 時：12月12日(火) おはなし会 13:30～14:15 原画展 11:00～

場 所：岩国市立宇佐川小学校

講 師：本田哲也（絵本作家）

担 当：岩国 BC

(2)「おはなしの出前」(随時)

- 趣旨 出前依頼者（派遣先）から事前に派遣申請書の提出のあったものに対して、地域を越えた活動を行うため派遣した

月 日	派 遣 先	内 容	参 加 者	担当
4月19日	川上小学校	絵本他	小学生(23名)	萩
4月25日	明木図書館	パネルシアター・絵本他	小学生・おとな(10名)	萩
5月14日	川上小学校	絵本他	小学生(23名)	萩
5月23日	明木図書館	絵本・紙芝居	小学生・おとな(15名)	萩
5月24日	川上小学校	絵本他	小学生(23名)	萩
6月21日	県立豊浦総合支援学校	絵本・紙芝居・語り・手袋人形他	生徒・先生(32名)	下関
6月23日	明木図書館	絵本・紙芝居	小学生・おとな(15名)	萩
6月23日	佐々並「萩往還おもてなし茶屋」	影絵・紙芝居	子ども・おとな(50名)	萩
6月28日	相島保育園・小学校	パネルシアター・絵本	園児・小学生(8名)	萩
7月5日	川上小学校	絵本他	小学生(23名)	萩
8月22日	明木図書館	紙芝居・語り	小学生・おとな(19名)	萩
9月6日	川上小学校	絵本他	小学生(23名)	萩
9月26日	明木図書館	絵本・工作	小学生・おとな(15名)	萩
10月4日	川上小学校	絵本他	小学生(23名)	萩
10月24日	明木図書館	絵本・紙芝居	小学生・おとな(15名)	萩
11月1日	川上小学校	絵本他	小学生(23名)	萩
11月3日	県立山口図書館★	影絵・パネルシアター	子ども・おとな(80名)	萩
11月28日	明木図書館	絵本・工作	小学生・おとな(13名)	萩
12月6日	県立豊浦総合支援学校	絵本・紙芝居・語り・手袋人形他	生徒・先生(32名)	下関
12月6日	川上小学校	絵本他	小学生(23名)	萩
12月9日	山口県児童センター	影絵・パネルシアター他	小学生・おとな(80名)	萩
1月23日	明木図書館	絵本・紙芝居他	小学生・おとな(9名)	萩
1月24日	川上小学校	絵本他	小学生(23名)	萩
1月27日	山陽小野田市立厚狭図書館★	影絵・パネルシアター他	子ども・おとな(40名)	萩
2月21日	県立豊浦総合支援学校	絵本・紙芝居・語り・手袋人形他	生徒・先生(32名)	下関
2月21日	川上保健センター	人形劇他	乳幼児・保護者(30名)	萩
2月21日	川上小学校	絵本他	小学生(23名)	萩
2月27日	明木図書館	絵本・パネルシアター・折紙	小学生・おとな(11名)	萩

3月7日	川上小学校	影絵・パネルシアター他	小学生(23名)	萩
3月14日	見島保育園(航路)	影絵・パネルシアター他	園児・保護者(25名)	萩
3月27日	明木図書館	絵本・パネルシアター・工作	小学生・おとな(19名)	萩

★印は主催者が交通費など負担。ジョイネット負担なし

(3)機関紙「ジョイネットつうしん」

- 趣旨 ジョイネットの活動の概要、各地域における取り組み、子どもと本を結ぶ様々な情報を掲載し、応援団及び関心のある方々に配布した、

①No. 82 総会特集号(2018・8・15) ②No. 83 イベント特集号(2018・12・12)

(4)総会

日 時：8月6日(月)10:30~12:00 場 所：カリエンテ山口

参加者：11BC 14名

山本・山口(山口)、舘・坂井(岩国)、廣岡(日置)、山本(防府)、三浦・三浦久(光)、若林(宇部)、金子(萩)、村岡(下松)、原田(秋穂)、有国(鹿野)、蕨(徳地)

(5)ジョイネット会議 (29年度は実施なし)

- 趣旨 各地でのジョイネットの活動を実践するための連絡と情報交換をするための会

(6)運営委員会 (月1回程度)

- 趣旨 活動の企画・立案、その他運営に関することを審議決定するため開催した

(7)監査

日 時：2018年7月18日(水)10:30~

場 所：パルトピアやまぐち 2F 県民活動支援センター

参加者：藤村(監査)、蕨(事務局長)、原田(会計)

2 後援・協力活動

- 趣旨 子ども読書推進活動に寄与するため、県内の関係団体の活動の後援・協力をした

(1)「黒瀬圭子さんのおはなしひろば」(山口市立中央図書館まつり)

日時：11月17日(土) 場所：山口市立中央図書館 主催：山口市立中央図書館まつり実行委員会

(2)「児童文学作家 巢山ひろみさん講演会 児童文学～創作の楽しみ～ & 著者を囲んで」

日時：11月22日(木) 場所：山口県立山口図書館 主催：山口県図書館協会児童読書研究部会

(3)「ほんだてつや 絵本原画展」

日時：11月24日(土) 場所：ひびきの森(宇部市) 主催：おはなし会「おひさまにここにこ」

(4)日本のクリスマスは山口から実行委員会参加

(5)絵本研究家 広松由希子さん講演会「ひらいて広がる絵本の世界 ～絵本の今とこれから～」

日時：2019年2月16日(土) 場所・主催：山陽小野田市立中央図書館

(6)やまぐち絵本まつり 2018「角野栄子さん講演会「魔女とアンデルセンとわたし」

日時：2019年3月21日(木・祝)13:30~16:00 場所：山口県教育会館ホール

主催：山口県子ども文庫連絡会

2019年度
こどもと本ジョイントネット21・山口 役員

代 表	山本 安彦	TEL・FAX 083-902-6135 090-2008-9467
事務局長	蕨 昭子	TEL・FAX 0835-52-0196 090-7123-9422
	山口 智子	TEL・FAX 083-922-0131 090-3636-2617
会 計	原田 洋子	TEL 083-984-2354 090-8712-3641
監 査	藤村 聡	TEL・FAX 0835-21-3643

ベースキャンプ地域担当者

山 口ベースキャンプ	山口 智子	TEL・FAX 083-922-0131
岩 国ベースキャンプ	舘 澄子	TEL・FAX 0827-22-4359
大 島ベースキャンプ	宮本 紀子	TEL・FAX 0820-78-1279
日 置ベースキャンプ	廣岡 逸樹	TEL・FAX 0837-37-5005
防 府ベースキャンプ	山本むつ子	TEL・FAX 0835-21-2084
徳 山ベースキャンプ	向谷 静波	TEL 090-3370-4876
新南陽ベースキャンプ	前田富士子	TEL・FAX 0834-63-5113
下 関ベースキャンプ	黒瀬 圭子	TEL・FAX 0832-56-3090
阿 東ベースキャンプ	山本 義子	TEL 083-957-0441
光 ベースキャンプ	三浦 恵子	TEL・FAX 0833-77-3021
宇 部ベースキャンプ	若林やよい	TEL 0836-62-0235
長 門ベースキャンプ	西間 吏美	TEL 0837-26-5123 FAX 0837-26-2775
萩 ベースキャンプ	有田真美子	TEL 090-1019-9662
下 松ベースキャンプ	村岡 一葉	TEL 0833-46-3180
小 郡ベースキャンプ		
秋 芳ベースキャンプ	佐々木麻理	TEL・FAX 0837-65-2091
秋 穂ベースキャンプ	原田 洋子	TEL 083-984-2354
鹿 野ベースキャンプ	有国美恵子	TEL・FAX 0834-68-3495
平 生ベースキャンプ	国司 洋子	TEL 0820-56-2608
徳 地ベースキャンプ	蕨 昭子	TEL・FAX 0835-52-0196
阿知須ベースキャンプ	岡藤 順子	TEL・FAX 0836-65-5460
田布施ベースキャンプ	大島貴代美	TEL 0820-52-4220

＜応援団長＞ 河村 建夫（元内閣官房長官）

令和 1 (2019) 年度 こどもと本ジョイントネット・21山口 活動計画

1 主催活動

I 子どもゆめ基金助成活動

(1) やまぐち子どもの本カレッジ(2 回)

- ①村中李衣（児童文学作家） 12 月 15 日(日)14:00～15:30 萩市立図書館
②近藤薫美子（絵本作家） 2 月 1 日(土) 周南市役所シビック交流センター 2F 交流室 1

(2) やまぐち物語・絵本ライブ(3 回)

- ①長谷川義史（絵本作家） 12 月 21 日(土) 13:30～15:00 カリエンテ山口 大ホール
②とよたかずひこ（絵本作家） 1 月 25 日(土)14:00～15:30 下関市生涯学習プラザ 宙のホール
③とよたかずひこ 1 月 26 日(土)10:30～12:00 パルトピアやまぐち 中ホール

(3) 放課後本の楽校(2 回)

- 本田哲也（絵本作家）①11 月 13 日(水)15:30～16:30 秋穂コミュニティセンター
②11 月 14 日(木)14:30～15:15 山口市立島地小学校

(4) ワークショップ親子で絵本とあ・そ・ぼ！(2 回)

- ①長谷川義史 12 月 20 日(金)13:30～15:30 周南市立徳山駅前図書館 3F 交流室 2
②江頭路子（絵本作家） 2 月 23 日(日)14:00～16:00 C・S 赤れんが 1F ホール

II 自主活動

(1) おはなしの出前(随時)

(2) やまぐち絵本楽会(随時)

- ①第 119 回「最近の絵本の収穫」 日 時：8 月 29 日(木) 14:00～15:00
場 所：県立山口図書館 2F 第 1 会議室 講 師：山本安彦

(3) 情報誌「ジョイネットつうしん」(随時)

- ①No.84：総会特集号(10 月 30 日) 他

(4) 総会

日 時：8 月 29 日(木) 13:30～14:00 場 所：県立山口図書館 2F 第 1 会議室
参加者：山本・山口・友定・下笠(山口)、廣岡(日置)、山本(防府)、若林(宇部)、金子(萩)、
原田(秋穂)、有国(鹿野)、蕨(徳地)、大畠(田布施) 以上 9BC12 名

(5) ジョイネット会議(随時) (6) 運営委員会(随時) (7) 監査(年 1 回)

2 共催・後援・協力活動

- (1) 「横山眞佐子と3人のゆかいな仲間たち」7 月 12 日(金)～9 月 1 日(日) 下関市立美術館 ※後援
(2) 山口市立中央図書館まつり 11 月 24 日(日) ※実行委員
(3) 荒木文子さん(BUN ちゃん)おはなし会・勉強会 10 月 31 日(木) 主催：山口子どもの文化研究会 ※共催
(4) 日本のクリスマスは山口から実行委員会 長谷川義史絵本ライブ 12 月 21 日(土)
(5) あかね会50周年イベント 下関市 ※詳細未定
(6) 絵本まつり2019 主催：山口県子ども文庫連絡会 ※共催

第 119 回やまぐち絵本楽会「最近の絵本の収穫」

活動報告

日時：8月29日(木) 14:00~15:00 場所：県立山口図書館 2F 第1会議室
講師：山本安彦 担当：山口 BC

総会のあとに実施しましたが、応援団以外の方も多数参加され、久しぶりの活気のあるやまぐち絵本楽会となりました。これを機会にジョイネットの輪が広がれば嬉しいです。紹介された本は、次の10冊です。



『うみどりの島』(寺沢孝毅/文 あべ弘士/絵 偕成社 2019.4)

天売島は北海道の日本海北部にある、周囲 12 キロ、人口 300 人の小さな島です。毎年、100 万羽もの海鳥が子育てのためにやってくるので、海鳥の楽園ともよばれています。ウトウの世界最大の繁殖地、ケイマフリの日本最大の繁殖地、ウミガラス(オロロン鳥)とウミスズメの日本で唯一の繁殖地として、鳥類愛好家の注目をあつめています。

この絵本では、そんな天売島の1年を、海鳥の子育てと人の暮らしをとおして描いています。

文を書いた寺沢孝毅さんは、小学校の教師として島に赴任して以来、自然写真家として独立した今も天売島に住みつづけています。寺沢さんが40年近く島で暮らしながら見てきた天売島の自然の魅力がこの1冊につまっています。

絵を描いたあべ弘士さんもまた、島の自然に惹かれて、たびたび天売島を訪れています。たんなる風景描写ではない、生命力あふれる印象的な場面の数々を見応えたっぷりに描いています。

天売島には、海鳥だけではなく、島を中継して旅をする渡り鳥や、イルカやアザラシもやってきます。小さな島の1年の移り変わりとおして、地球の上をダイナミックに移動している生き物たちの大きな自然のいとなみを感じることでできる絵本です。(偕成社 HP)



あべ弘士さんの絵は生き生きとして命が伝わってくる、ドキュメンタリー映画を観ているようだ、1対1か少人数で読んで欲しい、と話されました。

『せいかいかえるかいぎ』(近藤薫美子/作 ポプラ社 2018.5)

せいかいかえるかいぎが あららしい——。こんなうわさが、かえるたちの間に広まりました。うわさはかえるのうたう歌にのってどんどん広がっていき、世界中のかえるたちが「せいかいかえるかいぎに行こう」と集まります。

会議が始まると「せいかいかえるかいぎってなんですか?」「せいかいのかえるかいぎだよ」「せいかいをかえるかいぎだよ」とかえるたちはゲーゴゲコ。そのうち雨がふってきてかえるたちは踊りはじめ、たまごからおたまじゃくしもかえり、さえて、「せいかいかえるかいぎ」は何だったのやら!

作者の近藤薫美子先生は、昆虫をはじめとした森の生き物たちを主人公にした作品を数多く発表している絵本作家です。本作品で近藤先生が描くのは世界中のかえるたち。モリアオガエルやアマガエル、カジカガエルにヒキガエル、トノサマガエル、ツチガエル、ヒキガエル、アフリカウシガエル、ヤドクガエル………たくさんの種類のかえるたちが登場し、おはなしだけでなく図鑑のような楽しみ方もできる絵本です。(ポプラ社 HP)



『のにつき』が代表作の**近藤薫美子**さんのこの作品は表紙カバーの裏側まで絵が描きこんであり、図書館で提供する場合は、配慮が必要。



『さがしています』(アーサー・ビナード/作 岡倉禎志/写真 童心社 2012.7)
(「鍵束」中村明夫/寄贈 広島平和記念資料館/所蔵)

「おはよう」「がんばれ」「いただきます」そのことばをかわすことができる、みんなの生活は、どこへいったのか？ ピカドンを体験したもののたちが、さがしています。ヒロシマから今をみつめる写真絵本。(童心社 HP)

『へいわとせんそう』(たにかわしゅんたろう/文 Noritake/絵 ブロンズ新社 2019. 3)

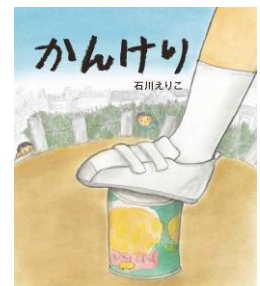
「へいわのボク」と「せんそうのボク」では、なにが変わるのだろう。同じ人やものの、場所を見開きごとに比べると違いが見えてくる。いま、子どもにも大人にも伝えたいメッセージ。(ブロンズ新社 HP)



シンプルだけど、ストレートに平和の尊さを伝える絵本。

『かんけり』(石川えりこ/作 アリス館 2018.9)

ちえちゃんは、ひっこみじあんな女の子。友達とかんけりをするようになるが、どんどんつかまっていき、最後は自分ひとりになる。背中をおしてくれる人はいても、最後に自分で決心することの大切さ。微妙な心の動きを絵で表現する。(アリス館 HP)



石川えりこさんは今のっている作家。

作家自身の体験を描き、文では伝えられない絵本でしか表現できない世界を描く。

『きりみ』(長嶋祐成/作 河出書房新社 2018.7)

いまたべているこのきりみ、さかなのどのぶぶんだろう？ もともとはどんなすがただろう？ サケ、マグロ、ヒラメ、カレイ、タコから、カツオブシ、ノリまで。魚譜画家による美しい絵本。(河出書房新社 HP)



『どんどんばし わたれ』(わらべうたえほん)

(こばやしえみこ案 ましませつこ絵 こぐま社 2018)

♪どんどんばしわたれ さあわたれ こんがでるぞ さあわたれ♪
というリズムの良いうたに合わせて、元気に橋をわたっていくと……。歩くのが楽しくて仕方ない！ そんな時期の子どもにピッタリのわらべうた絵本です。(こぐま社 HP)

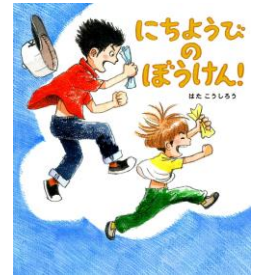


『この本をかくして』(マーガレット・ワイルド/文

フレヤ・ブラックウッド/絵 アーサー・ビナード/訳 岩崎書店 2017.6)
戦争の爆撃で町も図書館も燃えてしまった。民族について書かれた大切な本を守って、ピーターとお父さんは町を離れた。お父さんは、ピーターに語った。「この本には、ぼくらをうんでくれた人びとのこと、おばあちゃんのおばあちゃんのこと、おじいちゃんのおじいちゃんのこと書いてある。どこからきたか、それは金よりも銀よりも、宝石よりもずっとだいじなんだ」
民族、国の大事な物、誇りとは何なのか。戦争で失われたもの、守ったものを考えさせる絵本。(岩崎書店 HP)



『にちようびのぼうけん!』(はたこうしろう/作 ほるぷ出版 2018.4)
 日曜日、ぼくあてに謎の手紙がとどいた。「とくしゅにんむをあたえよう。今から公園に行け! ただし、公園につくまで絶対にだれにも見つかってはいけない。」
 なにこれ? おもしろそう! ぼくとお兄ちゃんて冒険に出発だ!(ほるぷ出版 HP)



『クレーンからおりなさい!!』(ティベ・フェルトキャンプ/作
 アリス・ホッホスタット/絵 のざかえつこ/訳 フレーベル館 2018.10)
 バートは工事現場を眺めるのが大好き。ある日いじわるな少年たちにかかわれると、突然工事現場に忍び込み、ロードローラーやクレーンで大暴れ! やってきた警察官が訳を聞くと、意外な答えが!? 痛快ユーモア絵本! (フレーベル館 HP)



NEWS NEWS NEWS NEWS NEWS NEWS NEWS

放課後本の楽校「絵本作家本田哲也さんによるお話会」【ジョイネット主催】

①日時 11月13日(水) 15:30～ 場所 秋穂コミュニティセンター 定員 50名 (要申込)
 ②日時 11月14日(木) 14:30～15:15 場所 山口市立島地小学校 定員 60名 (要申込)
 参加費: 無料 申込・問合せ ①090-8712-3641 (原田) ②090-7123-9422 (蔵)

生誕110年 まど・みちお てん

会期 11月15日(金)～12月22日(日) 時間 9:30～17:00 休館日 月曜日
 場所 周南市美術博物館 ☎0834-22-8880
 観覧料 一般: 1000円 (800円) 大学生: 800円 (600円) 18歳以下無料
 記念講演会 ①「国際アンデルセン賞とまどさん」(坂東悠美子) 11月24日
 ②「まどさんまどしている」(市河紀子) 12月7日 ①②とも要申込

ムットーニが語る! 作品上演会

日にち 11月23日(土)・24日(日) 開始時間 各日 13:00～/15:00～ 所要時間 約40分
 場所 中原中也記念館 2F 展示室 参加費 無料 (要入館料) 事前申込 不要
 問合せ・主催 中原中也記念館 ☎083-932-6430

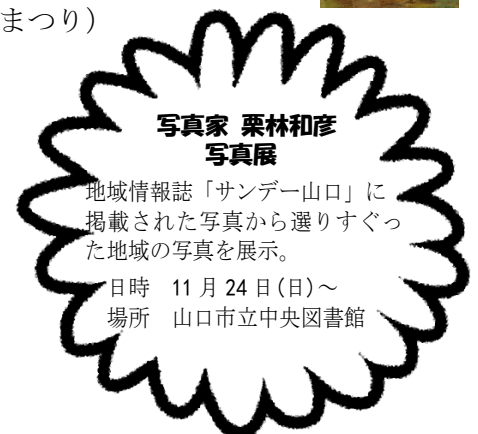


映画「天使のいる図書館」上映会 (第16回山口市立中央図書館まつり)

日時 11月24日(日) 15:00～ (上映時間 108分) (開場 14:30)
 場所 山口情報芸術センター スタジオC (山口市中央園町)
 監督 ウエダ・アツシ 出演 小芝風花・横浜流星
 入場料 無料 定員 100名 申込 不要 (当日先着順)
 問合せ 山口市立中央図書館 ☎083-901-1040
 主催 山口市立中央図書館まつり実行委員会

「福田百合子がみすゞを語る」朗読+ハープ演奏+お話会

日時 11月30日(土) 14:00～16:00 (開場 13:30～)
 場所 山口市小郡地域交流センター
 内容 第一部: 金子みすゞ『空のかあさま』(石井昭影絵 新日本教育図書 1997.2)
 朗読+ハープ演奏+福田百合子先生によるお話
 第二部: 参加者の中の希望者によるみすゞの詩の朗読の時間 (希望者は事前申出)
 参加費 無料 定員 70名 申込 要 申込・問合せ・主催 山口の朗読屋さん ☎090-6451-8203 (林)



写真家 栗林和彦 写真展

地域情報誌「サンデー山口」に
 掲載された写真から選りすぐった
 地域の写真を展示。

日時 11月24日(日)～
 場所 山口市立中央図書館

村中李衣カレッジ「なんでも話そう、聞いてみよう、子どもの本のこと」【ジョイネット主催】

日時 12月15日(日)14:00～15:30 場所 萩市立萩図書館 対象 おとな
定員 50名(要申込、申込順) 資料費 500円 申込 090-1019-9662(有田)

長谷川義史ワークショップ + ミニ絵本ライブ

「紙袋でおしゃれな帽子づくり—絵本の読み聞かせもあるよ」【ジョイネット主催】

日時 12月20日(金)13:30～15:30 場所 周南市立徳山駅前図書館 3F 交流室2
対象 3歳ぐらい～おとな ※一人での参加可
定員 50名(要申込、申込順、定員になり次第締切) ※付添・見学のみ方も要申込
持参物 お手ふき、クレヨン、はさみ、ホッチキス、帽子に飾り(貼り)たいもの
資料費(材料費込) 800円(付添・見学のみの方も同額) 申込 090-3370-4876(向谷)

長谷川義史クリスマス絵本ライブ

【ジョイネット主催】

日時 12月21日(土)13:30～15:00(開場 13:00)。
場所 カリエンテ山口(山口県婦人教育文化会館) 大ホール 定員 250名
料金 【一般】¥1,000(当日¥1,500) 【1歳以上～中学生】¥500(当日¥700)
チケット取扱 C・S赤れんが、ギャラリーナカノ、YCAM、こどもの広場
チケット電話予約・問合せ先 090-3636-2617(山口)



とよたかずひこ絵本ライブ「ももんちゃんとあそぼう in 下関」※

【ジョイネット主催】

日時 2020年1月25日(土)14:00～15:30(開場 13:30)
場所 下関市生涯学習プラザ 宙のホール 定員 200名
料金 【一般】¥800 【3歳以上～中学生】¥500 【当日】¥200アップ
チケット取扱 こどもの広場(売出開始 12月1日の予定)
チケット電話予約 083-232-7956(こどもの広場)

とよたかずひこ絵本ライブ「ももんちゃんとあそぼう in 山口」※

【ジョイネット主催】

日時 2020年1月26日(日)10:30～12:00(開場 10:00)。
場所 パルトピアやまぐち(防長青年館) 中ホール 定員 100名
料金 【一般】¥800 【1歳以上～中学生】¥500 【当日】¥200アップ
チケット取扱 C・S赤れんが、ギャラリーナカノ、YCAM(売出開始 12月1日の予定)
チケット電話予約・問合せ先 090-3636-2617(山口)

近藤薫美子カレッジ「絵本にギュギュッと生命をつめて」※

【ジョイネット主催】

日時 2020年2月1日(土)14:00～15:30 場所 周南市役所シビック交流センター 2F 交流室1
対象 おとな 定員 30名(要申込、申込順) 資料費 500円 申込・問合せ 090-3370-4876(向谷)

ワークショップ「絵本作家えがしらみちこさんと絵本をつくろう!」※【ジョイネット主催】

日時 2020年2月23日(日)14:00～16:00 場所 C・S赤れんが 1F ホールI
対象 3歳ぐらい～おとな ※一人での参加可
定員 30名(要申込、申込順) ※付添・見学のみ方も別受付 20名程度(要申込)
資料費(材料費込) 500円 ※付添・見学のみの方も同額 申込 090-3636-2617(山口)

※印の2020年1月以降のジョイネット活動については詳細が変更の可能性あります。
後日配布するチラシで確認してください。または、090-3636-2617(山口)まで。

編集後記

今夏も酷暑でした。とっているうちにすっかり秋めいてきました。

「応援団の更新をまだしていないわ!忘れていた。」「ジョイネット、気になるけど、どうしたらいいの。」そんな方はいらっやいませんか。ジョイネット応援団の更新・入団をよろしく願いいたします。ジョイネットは、応援団の皆様のご協力・ご支援で活動しています。

県内のこどもと本をつなぐ活動の情報を編集部までお寄せください。

また、<http://blog.canpan.info/jointnet21/>でも情報発信しています。チェックしてみてください。

徳山BCの担当が逆井歌代さんから向谷静波さんに代わりしました。逆井さんいろいろありがとうございました。向谷さん、親子2代となりますが、よろしくお願いいたします。(Y)

すべての子どもに本との出会いを！

こどもと本ジョイントネット 21・山口

(通称:ジョイネット)

平成 14 年度子どもの読書活動優秀実践団体文部科学大臣表彰受賞

2019 年度 応援団募集！

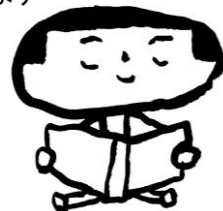
子どもと本の出会いづくりの応援をお願いします
1口 1,000 円

私たちは、2000 年の「子ども読書年」、子どもと本の出会いを広げるため「山口の子ども読書年」実行委員会を立ち上げ、翌年、「こどもと本ジョイントネット 21・山口」(通称:ジョイネット)と改称、以来、目的達成のため県内各地で様々な活動をボランティアで行っています。これまでの活動回数は最初の 10 年間で 1,000 回を越えました。

現在、私たちの活動を支えていただける応援団員を募集しています。ジョイネットの活動資金は、応援団員の皆様のカンパです。ぜひ応援団員になって、子どもと本との出会いを広げていくお手伝いをお願いします。

【ジョイネットの主な活動】

- 1 やまぐち物語・絵本ライブ…絵本作家、児童文学作家の方々に直接絵本などを読んでもらいます
- 2 放課後本の楽校…小学校を対象に作家の方が本の楽しさについて話してくれます
- 3 ワークショップ親子で絵本とあ・そ・ぼ！…ワークショップ形式で絵本を作ったりして遊びます
- 4 やまぐち子どもの本のカレッジ…おとな対象。作家の方々から子どもの本の魅力について学びます
- 5 やまぐち絵本楽会…ゲストをお招きし、絵本の楽しさを学びます
- 6 おはなしの出前…絵本や物語の楽しさを届けに、どこへでも出かけます
- 7 情報誌「ジョイネットつうしん」の発行…県内の動きや予定などをタイムリーにお届けします
- 8 その他…関係機関・団体との共催、後援、協力活動を積極的に行います



これらの活動を県下全域で展開していくため、皆様の応援とご協力をお願いします。

代表 山本安彦 応援団長 河村建夫(元文部科学大臣)

《応援団員になるには》※毎年更新します

○誰でも、応援団員になることができます。ただし、1口千円(団体の場合は1口5千円)が必要です。ベースキャンプ地域担当者への手渡ししか郵便振替口座にお振込みください。

郵便振替口座番号 01360-2-14700 口座名 こどもと本ジョイントネット 21・山口

○応援団員の希望者の方には、県内各地の様子ที่わかる情報誌をお届けします

○イベント等のお手伝いをしてくださるスタッフも募集しています(随時)

「こどもと本ジョイントネット 21・山口」2019

応援団・スタッフに参加します

※応援団かスタッフのいずれか(両方可)に○で囲んでください

・氏名 _____ ・ _____ 口 (1口 千円)

・連絡先 (Tel) _____
(Mail) _____

・〒 _____ ・住所 _____

・情報誌の送付 _____ ・要 _____ ・不要 _____

領 収 証

年 _____ 月 _____ 日

_____ 様

金 _____ 円